

## 国内・海外

○印：国内関係 ☆印：海外関係

### 5日(火) ☆ 中国全人代、成長目標6～6.5%に引き下げ

中国の第13回全国人民代表大会（全人代）第2回会議が北京で開幕。中国政府は2019年の経済成長率目標を、18年の「6.5%前後」から「6.0～6.5%」へ2年振りに引き下げた。

### 19日(火) ○ 2月の訪日客、260万人

観光庁が発表した2月の訪日外国人旅行者数は、前年同月比3.8%増の推計260万人だった。中国からの旅行者は、1月の前年同月比19.3%増から2月は同1.0%増に大幅減。

### 19日(火) ○ 地方圏地価、27年振り上昇

国土交通省が今年1月1日時点の公示地価を発表。三大都市圏を除く地方圏は、全用途平均が前年の横這いからプラス0.4%となり、1992年以来27年振りに上昇に転じた。

### 22日(金) ○ 在留外国人273万人、過去最多更新

法務省が発表した2018年末時点の在留外国人数は273万1,093人となり、17年末から6.6%増え過去最多を更新した。在留資格別内訳では技能実習が30万人を超えた。

### 28日(木) ☆ 米GDP確定値、0.4ポイント下方修正

米商務省が18年10～12月期の実質国内総生産（季節調整済）確定値を発表。年率換算で前期比2.2%増と第1次公表値の2.6%増から下方修正され、米経済の減速が鮮明になった。

## 県内・九州

★印：県内関係 ●印：九州関係

### 7日(木) ★ 長崎県、IR2024年開業目指す

県や佐世保市が同市への誘致を目指す統合型リゾート施設（IR）について、長崎県は2024年開業を目指す方針を、県議会の総務委員会で明らかにした。

### 11日(月) ● 九州の入国者、7年連続最高

九州運輸局は、18年の九州の外国人入国者数（確定値）が511万6,289人と、7年連続で過去最高を更新したと発表した。17年の494万1,527人を上回り、初の500万人超え。

### 18日(月) ● 九州・沖縄の景気判断、日銀が引き下げ

日本銀行福岡支店は、九州・沖縄の3月の金融経済概況を発表し、景気の基調判断を2年10カ月振りに引き下げた。引き下げは、熊本地震直後の影響を受けた2016年5月以来。

### 19日(火) ★ 長崎県内の公示地価、住宅地の下落止まる

国土交通省が19年の公示地価を発表。県内では、住宅地で2000年以降19年続いていた平均変動率の下落が止まり横這いだった。商業地は前年と同じプラス1.3%で2年連続の上昇。

### 23日(土) ★ 佐世保市営バス、92年の歴史に幕

佐世保市内の路線バス運行体制の一本化に伴い、佐世保市営バスが92年の歴史に幕を下ろした。佐世保駅前広場では運行修了式が開かれた。